

Multi LABELIST V5 シリーズ バージョンアップ内容 Ver.5.9.4.0

2020年10月15日
株式会社サトー

バージョンアップ内容

黒塗り印字の対策、アプリケーション識別子の更新、その他不具合修正を行い、Ver.5.9.4.0としてリリースします。

No.	内容	
①	新機能	画像描画時に黒塗り印字をチェックする機能を追加。黒塗り印字ラベルの流失を防ぎます。
②	新機能	アプリケーション識別子を更新しました。（GS1 2020年1月版、AI310の拡張）
③	新機能	間違ったファイルの関連付けをインストールで改善できます。
④	一覧	対応内容一覧

①黒塗り印字ラベルの流失を防ぎます。

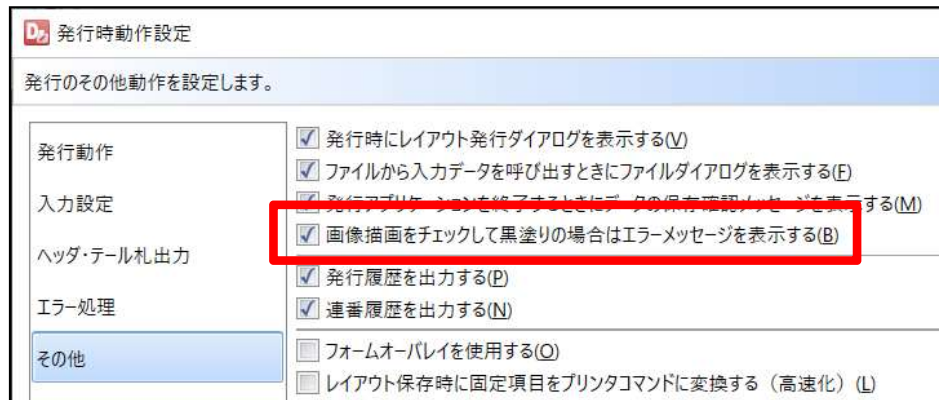
製品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)、MLComponent、MLComponent Plus、MLV5 WebEngine(WebComponent/PreviewComponent)
機能	発行機能すべて

Windows Updateの不具合や、発行中に「ユーザーの切り替え」でログオンユーザーが切り替わる場合、リモートデスクトップ接続で操作するPC が切り替わる場合に、Windows フォントやグラフィックなどの画像描画が黒塗り画像になることがあります。Ver.5.9.4.0以降はデフォルトでチェックを行い、黒塗り画像のラベル流出を防止します。

■設定画面

[発行時動作設定] - [その他]

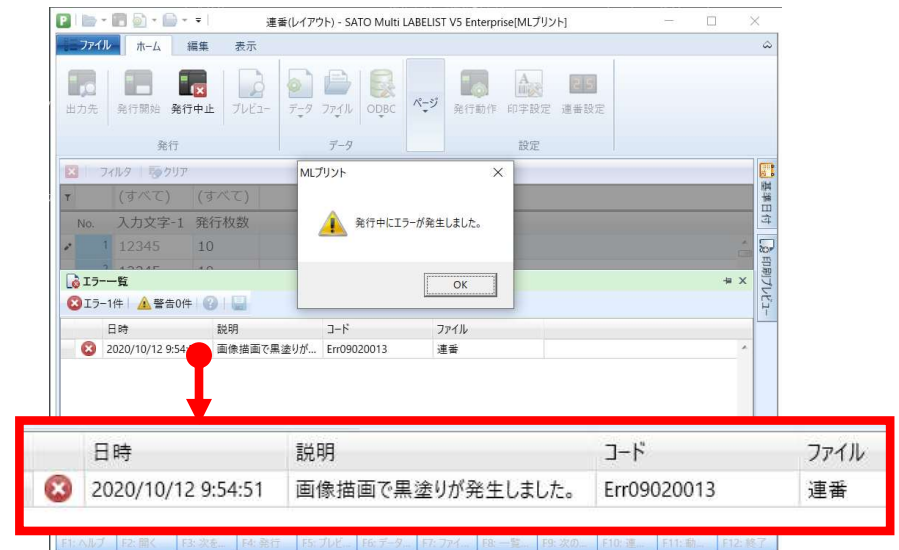
Ver.5.9.4.0以降はデフォルトでチェックがONになっています。



■発行画面

黒塗り発生時に発行が中止し、メッセージに黒塗りエラーが表示されます。

MLComponentやWebComponentではOutputで戻り値130が返送されます。



②アプリケーション識別子を更新しました。(GS1 2020年1月版、AI310の拡張)

製品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)、MLComponent、MLComponent Plus、MLV5 WebEngine(WebComponent/PreviewComponent)
機能	レイアウト作成 (MLデザイン)

GS1の2020年1月版に準拠し、アプリケーション識別子のフォーマットや説明文を更新しました。

また、AI310の正味重量 (キログラム) で小数点以下の桁数を固定したAI3102、AI3103を追加しました。

■ AI310

入力された重量から小数点以下の桁数でAIの4桁目を自動計算して付加します。6桁に満たない場合は0を補填します。

入力データ	印字結果
123456	(3100)123456
123	(3100)000123
123.45	(3102)012345

新規追加

■ AI3102、AI3103

AIの4桁目を固定し、入力データは6桁入力が必要となります。桁数不足や小数点を含むデータはエラーとなります。

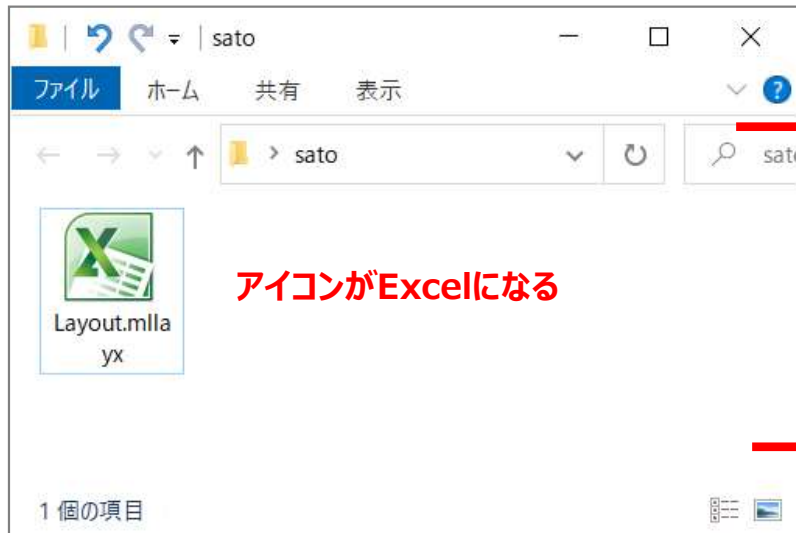
入力データ	印字結果
123456	(3102)123456 (3103)123456
123	エラー
123.45	エラー

③ 間違ったファイルの関連付けをインストールで改善できます。

製品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)
機能	インストーラ

レイアウトファイルが他のアプリケーションと関連付けられ、ダブルクリックしてもMLプリントで開かない場合に、Ver.5.9.4.0以降で再インストールすることで、誤った拡張子の関連付けを戻すことができます。

MLV5のインストール前に、レイアウトファイルを誤ってExcelで開いてしまうと…



後からMLV5を
インストールしても…



アイコンがExcelのまま
振分ファイルはExcelで開いていないため
MLアイコンで表示される

Ver.5.9.4.0以降で
インストールすると…



④対応内容一覧 1/2

MLV5シリーズ共通		
1	-	MLファイルのバージョンを「30」に更新
2	機能追加	アプリケーション識別子にAI3102、AI3103（計量単位）を追加
3	機能追加	アプリケーション識別子(AI)をGS1の2020年1月版に更新
4	機能追加	ガベージコレクションの強制実行を先頭1アイテム発行後に1回のみ実行する機能を追加
5	機能追加	Windowsフォントやグラフィックなど画像描画時に黒塗り印字をチェックする機能を追加
6	不具合	データ未入力時にLEN関数の結果が1になる件を対策
7	不具合	発行時入力あり、判別値毎に保存の連番変数で入力値から開始されない件を対策
MLV5本体のみ		
8	機能追加	インストール時にファイルの関連付けを強制的に行う機能を追加
9	機能改善	参照専用モード時にグローバルファイル（情報、テーブル、入力チェック）が開けない件を改善（レイアウトの発行で連番設定、振分ファイルの発行で出力先設定、印字設定、連番設定は変更不可）
10	機能改善	レイアウトを複数開いて閉じると不定期に保存されない件を改善
11	機能改善	不定期に自動発行が起動しない件を対策（テンキー入力ウィンドウの初期化処理を改善）
12	仕様変更	サトープリンタのGS1Databarで倍率の最大値をプリンタ仕様に従い36から12に変更（プリンタ仕様に合わせて修正）
13	仕様変更	Windows フォントのデフォルト値をGDI（MLV4 互換）に変更
14	-	HASPドライバをVer.8.13に更新
15	不具合	MLソートの振分項目がコピー後にペーストできない件を対策
16	不具合	フォルタの検索文字を変更すると誤った行に遷移する件を対策

④ 対応内容一覧 2/2

MLV5本体のみ		
17	不具合	ラベルギャップ右の値を変更しても印字領域外のエリアが変わらない件を対策
18	不具合	コンバート時に振分ファイル、グローバルテーブルファイルでODBC設定情報がファイルに出力されない件を対策
19	不具合	Windowsフォント(GDI)、行間ピッチ0以外、印字しないに設定された文字オブジェクトがプレビューできない件を対策